

## 「レファレンスクエスチョンの処理」

小西敏章(大阪市立中央図書館)

### はじめに

- ・自己紹介がわりに大阪市立図書館の紹介

### ●インターネット情報の活用について

- ・インターネット情報の種類と特性を知る
- ・信頼性の高い情報を見極める⇒ドメインをみて発信元を確認
- ・検索エンジンでの検索のコツを身につけよう
- ・無料で使える有用なデータベースを知っておく⇒国立国会図書館のサイトを使いこなそう

### ●具体的な処理手順

#### ○所蔵調査

自館 OPAC⇒都道府県内横断検索⇒NDLサーチ

\*CiNii Books や連携している近隣の大学などを検索する場合も  
書誌情報の補完には Web 検索も有効

#### ○事実調査

##### 1. 身近な疑問に答える

- ・インターネット情報の提供
- ・過去の新聞記事を調べる

【課題1】映画「天地明察」のエンドロールで、木に暦を記していたものが出ていたが、この名称が知りたい。

【課題2】子どもの体力と学校の運動場の広さに相関関係があるのか。

##### 2. 歴史的事実を調べる

- ・百科事典や『国史大辞典』等歴史関係の参考図書⇒主題の一般図書を探索
- ・参考図書で手がかりが得られない際は Web 検索で情報収集
- ・一次資料にあたりたいが、古い資料を所蔵していない場合の強い味方

⇒国会図書館デジタル化資料

【課題3】ガラス活字について知りたい。

【課題4】「引揚証明書」「従軍証明書」「善行証書」について、子ども向けに説明している資料が見たい。

### 3. ことばの意味・語源

- ・百科事典、辞書⇒主題別辞典
- ・主題の見当がつかないときにも Web 検索で情報収集

【課題5】 魚の「鰹」を「松魚」と書いてあるのを見た。なぜ「松魚」と書くのかその謂れを知りたい。

【課題6】 何をもって「世界一周」と言うのか。マゼランやジョン万次郎の航海は「世界一周」と言われているが、航路はそれぞれ違う。赤道を通過するなどの条件があるのか。

### 4. 統計調査

- ・国の統計は結構 Web で公開されている⇒管轄している省庁のサイトなども  
e-stat 政府統計の総合窓口 <http://www.e-stat.go.jp/>  
⇒キーワード検索ができ、CSV で数字が取得できるものがあるので便利  
総務省統計局 <http://www.stat.go.jp/>  
⇒主な統計がカテゴリ化されていてアクセスしやすい 学習ページも
- ・統計の名称がわからない場合は、まずポータルサイトや二次資料から
- ・古い統計書は国立国会図書館デジタル化資料も活用
- ・ネットでみられるパスファインダー

【課題7】 ポケベル、ガラケー、スマートフォンの年次毎の出荷台数を調べたい。

【課題8】 前後から現在までの大阪(勤務先都市等へ読み替えていただいても構いません)の飲食店の店舗数の推移が分かる資料が見たい。

### ●レファレンス事例の蓄積と共有

- ・レファレンス記録をとる
- ・自館での共有のしくみをつくる⇒ 大阪市立図書館での事例
- ・レファレンス協同データベースへの参加と活用